第４号 院友大分

発　行
國學院大學院友会大分県支部
発行責任者　支部長 髙司信太郎
編集責任者　事務局 紀田　兼宣
（金鷹山若宮八幡社宮司）

〒873-0004 杵築市大字宮司336番地
電 話　0978－62－3148
FAX　0978－69－7035
E-mail : info@kintakayama.com
公式 HP 金鷹山　若宮八幡社　検索

謹みて新年の御祝詞を申し上げます

令和五年　元旦

〈院友大分第四号の目次〉

・支部長挨拶（１頁）
・観光まちづくり学部開設（２頁）
・若木育成会支部長ご寄稿（３頁）
・広告協賛（３～４頁）

支部長挨拶



國學院大學院友会　大分県支部
支部長　髙司 信太郎
（79法・80神専攻）

國學院大學院友会大分県支部会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様には、ご壮健で輝かしい令和五年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、常日頃から支部活動に対しましては、温かいご理解とご協力を賜り、紙面をお借りして厚く御礼を申し上げます。

年頭にあたり、母校國學院大學の現況についてご報告を申し上げます。

昨年十一月四日、國學院大學創立百四十周年記念行事が東京グランドプリンス新高輪ホテル国際パミールでありました。記念式典には、彬子女王殿下のご臨席の下、鷹司尚武神社本庁統理、林真理子日本大学理事長、久邇朝尊神宮大宮司、大澤貫寿東京農業大学理事長など来賓者多数の祝辞や井上洋一奈良国立博物館長（八七期文）の『文化遺産と社会』と題する記念講演があり、祝賀の宴が賑やかに催され、万歳三唱で閉宴されました。

ご承知の如く、國學院大學は、明治十五（１８８２）年十一月、皇典講究所開校式で、初代総裁有栖川宮幟仁親王より賜った告諭『日本の国柄』を解明し、徳性を備えた『人柄』を涵養し、一人ひとりが『人生の本分』を尽くすことが肝要であると説かれています。

更に『國學院設立趣意書』に、日本の学問を基軸にしながらも、西洋、東洋を問わず諸外国の学術分野による総合的研究教育が大事であると述べられております。この本学の研究教育の基本方針が百数十余年の年月が流れ、現代社会にありて、有意義であり、時代を超えた普遍的な働きを生み出していると言えましょう。

本学は、令和四年四月、観光まちづくり学部を開設、文理融合の学びに挑み、在学中のみならず、卒業後も学び続けることが可能となる環境構築をしようとしています。

さて、昨年を振り返り、長引くコロナ禍の影響で、支部活動も多大な影響を受け、思うに任せず皆様同様残念な思いを致しております。

昨年は、『院友大分』の取材と原稿依頼を兼ねて五月下旬と十月下旬の二回に亘り、萱島副支部長に上京して戴き、院友会本部や大学の教授、職員と大分県支部との絆をより強いものにしているところです。

萱島副支部長には、引続き新設された『観光まちづくり学部』の取材や院友会本部との情報交換を進めて戴き、その情報は支部役員で共有し、大分県支部の活性化の一助としていきたいと考えています。

今年も、コロナ禍の影響を受けていますが、四年目を迎え、ウイズコロナの思想も広がり、防御の知識も深まり、本学も多種イベントが開催されていることから、八月下旬には、通常総会と公開講演の企画を願っております。

これからも、ご協力を賜り、院友会活動を通して、本学の発展と社会の興隆のお役に立ちたいと存じ上げます。



観光まちづくり学部・地域マネジメント研究センター
梅川智也 教授（左）と國學院大學総合企画部　後藤　匠 次長（右）
R4.10.28　院友会本部　会議室



大学で情報交換中の萱島副支部長（左から２人目）

観光まちづくり学部開設

國學院大學たまプラーザ事務課

令和４年４月、國學院大學たまプラーザキャンパスにて、観光まちづくり学部が始動しました。第１期生として３０１名の学生を、西村幸夫学部長を筆頭に専任教員32名でお迎えし、「地域を見つめ、地域を動かす」観光まちづくりのための新たな教育の第一歩をふみだしました。

人口減少社会に直面しているいま、私たちが暮らす地域をいかにして次世代に引き継いでいけるかが、喫緊の課題となっています。地域の環境・社会・経済に関する幅広い知識と技術を身につけ、それらを有機的に統合し、より良い未来へ向けた「観光まちづくり」の提案と実践できる人材が各地で求められています。

日本各地の歴史、文化、自然を見つめ、観光を基軸に持続可能な「まちづくり」を考え、多様な側面から地域に貢献していくことができる人材を育てていきます。

観光まちづくり学部のカリキュラムの特色としまして、これまでの観光というと、旅行会社や宿泊施設・観光施設など一部の産業側の論理から考えられがちでした。しかし、観光まちづくり学部では、観光に値する多種多様な資源を有する「地域から観光を考える」ことが大きな特徴です。そのために、地域を取り巻く内外の環境変化と課題を理解し、地域の魅力を再発見し、磨き上げ、地域経済の活性化へとつなげていく「観光まちづくり」を、文系と理系の垣根を越え、理論と実践の両面から学んでいきます。

専門教育科目の大きな特徴は図１の通りで、４年間を通して演習科目を開講していることです。これによって、学修した知識・技能を統合し、地域における観光まちづくりに貢献できる実践的な力へ結びつけていきます。各専門分野の教員による少人数教育のゼミナールと、グループワークを重視した観光まちづくり演習を段階的・継続的に学び、集大成として４年次には卒業研究に取り組みます。

また、観光まちづくり学部に関わる多様な専門領域の知識を身につけるため、社会（１類）、資源（２類）、政策・計画（３類）、交流・産業（４類）の４つに分類した展開科目を用意しています。導入期（１年前期）に社会学の基本的な理論と交流を通じたまちづくりの基本的な考え方を学んだ後、基礎期（１年後期～２年前期）には４分類のバランスのとれた学びによって、観光や交流が地域にもたらす影響の幅広い理解と観光まちづくりの方策に関する基礎的理解が図れるよう、細やかな履修条件を設定しています。そのために、観光まちづくり学部では６つの履修モデル（社会や生活の調査・分析から学ぶ／歴史・文化の保存と活用から学ぶ／自然・環境の保護と利用から学ぶ／公共政策から学ぶ／空間づくり・計画づくりから学ぶ／観光関連産業での事業・経営から学ぶ）を作成しました。これらのカリキュラムの特色を基に、更なる教育の追求を継続していきます。

國學院大學にとっても、観光まちづくり学部にとっても新たな展開や挑戦をしていくにあたり、試行錯誤と創意工夫を重ねながら、教職員一丸となり取り組んでおります。

新たに歩き始めた観光まちづくり学部を、今後も宜しくお願い致します。



マスクをつける本学マスコットのこくぴょん（写真提供　國學院大學広報課）

「観光まちづくり学部」専門教育の流れ



ご寄稿文

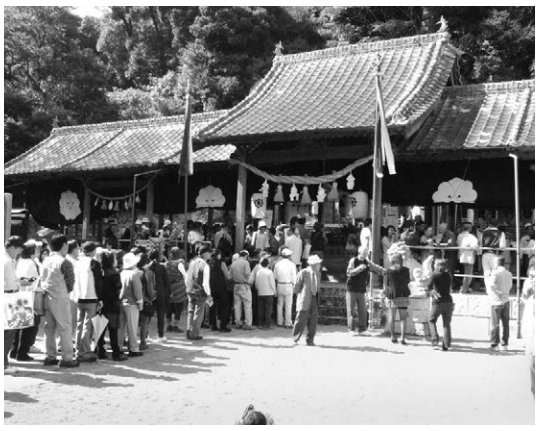
國學院大學若木育成会大分県支部　支部長　河野　真二
（杵築市大田沓掛鎮座　白鬚田原神社宮司）

東京の中心である渋谷と横浜たまプラーザにキャンパスを構える國學院大学。大分県からも様々な思いや目標をもった子どもたちが入学しています。九州の地方から日本経済の中心地である東京での生活に子どもたちはもちろんのこと、保護者の皆さまも大きな不安と期待を抱きながら送り出したことと思います。

國學院大学若木育成会は大学の教育方針に則り、大学と保護者との連絡を密にし、子どもたちの勉学と福祉、大学教育の振興充実、あわせて会員相互の親睦を図ることを目的とした組織です。保護者の立場から「学生のために何ができるか」を念頭に置いた活動をしています。主な活動としては「支部の集い」「キャンパス見学会」です。「支部の集い」は大学と保護者との意見交換を行う場として年一回開催され、大学の現状や個別の履修状況、就職状況などについて、教職員に直接相談できる絶好の機会です。こんなに大学と保護者との距離が近く、また子どもたちの成績や進路等の相談サポートが充実している大学は他に無いのではないかと思います。令和五年度の「支部の集い」は七月十六日に計画されています。ぜひ多くのご参加をお待ちしております。また「キャンパス見学会」は新型コロナウイルス感染症の影響により二年中止となりましたが、本年は開催することができました。参加会員は二名と少なかったものの、子どもたちの学びの活動に参加することができました。神殿や教室など主要な施設見学や学生によるキャンパスツアーが実施され、大学と学生、若木育成会、そして卒業生で組織する院友会の繋がりが深い大學だと改めて認識いたしました。私も最後の参加になると思い、子どもと一緒に学食を食べながら学生気分を満喫いたしました。

新型コロナウイルスにより学生の生活や学ぶ環境は大きく変わってしまいました。なかなか元のようには戻らないこともあると思いますが、ウィズコロナ時代に向けていかなければ新しい日常を作っていかなければならないと思います。一日一日を大切に過ごし、在学生皆さんの有意義な学生生活を送っていただくことを願っています。

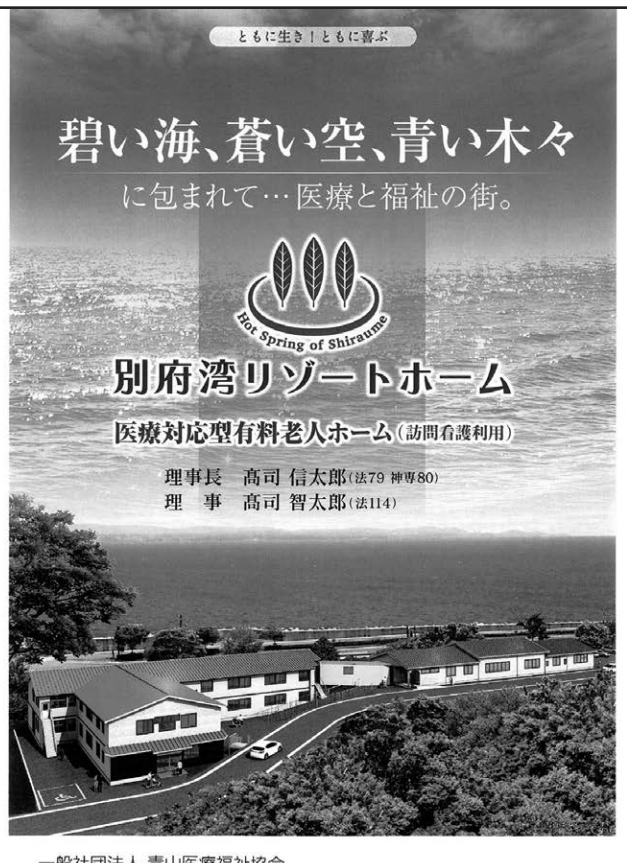
終わりに卒業後はそれぞれが新たなステージに向かって、羽ばたいていくことと思いますが、地元大分に戻れば院友会大分県支部会員としてお世話になることと思います。変わらぬご指導を賜りますようお願い致します。


コロナ禍前にどぶろく祭り


令和４年どぶろく祭り　女優の財前直見さんと記念写真



キャンパス見学会







別府総鎮守　別府温泉の守護神

八幡朝見神社

874-0812
大分県別府市朝見２丁目15番19号
TEL 0977-23-1408

ラ・モード
サンポルテ

〒870-0105
大分市西鶴崎1丁目9-5松生ビル1F
TEL.097-522-2333 FAX.097-522-2333

株式会社 エイエフビイ

〒870-0003
大分市生石4丁目1番20号大紘ビル3F
TEL.097-535-0678　FAX.097-534-2386
E-mail afb@giga.ocn.ne.jp

實崎佑一（文史73）

塗料は花です 色で町を明るくしましょう

日本一の
おんせん県おおいた
味力も満載

塗り替えのご相談・施工お任せ下さい

有限会社 安部塗料店

代表取締役会長 佐藤 紘一郎（経71）

〒870-0925 大分市大字下郡字尾西1652-4
TEL097-569-6331　FAX097-569-6394
E-mail abe-toryoten@snow.ocn.ne.jp

ONIX
有限会社 明豊マイカーセンター
オニキス大分地区正規加盟店
大分メンバーショップ

有限会社 DAIHATSU ダイハツピット店

明豊マイカーセンター

オニキス大分地区正規加盟店
大分メンバーショップ

大分県大分市東津留2-9-22（花津留バス停前）
■営業時間：AM10:00～PM7:00　■定休日：火曜日

0120-81-3322



世界農業遺産の里

国東半島

萱島酒造有限会社
代表取締役社長
萱島　進

萱島酒造有限会社
顧問
萱島祥彦
（８６期・法）

西の関 日本酒
Nishinoseki